

農業史研究

2010年3月

第44号

2009年度シンポジウム

国有林史料から見た新しい地域史像

趣 旨

- 加藤衛弘 1
盛岡藩領五戸通における御山支配と山林利用
金谷千亜紀 3
青森県下の国有林経営と地域社会
脇野 博 16
美濃国における木材資源の管理と利用
— 弘化期「御林帳」を素材として —
高橋伸拓 27
享保度林・新立林と私林・民有林の形成
— 木曾官民有区分の一側面 —
田原 昇 39
「国有林史料」が切り開く新しい地域史
浪川健治 48
討 論 52

《論 文》

- 戦前期日本農村における朝鮮人農民と戦後の変容
安岡健一 61
転業開拓団の「満洲」体験
— 「柏崎村」開拓団関係者の語りから — 柴野 憇 76
近代における野菜種子屋の展開
— 東京府北豊島郡榎本留吉商店を中心に — 阿部希望 90

《研究ノート》

- 宋元時代の施肥の水準について
市村導人 102

会 報 115

日本農業史学会